

HSK いちばんぼし

HSK 通巻120号

昭和48年1月13日第3種郵便物認可

昭和57年4月10日発行（毎月10日）

全国膠原病友の会北海道支部

いちばんぼし№43

も く じ

1982. 4. 10

支部だより

支部10周年記念総会と
医療講演会のご案内

あなたからのアドバイスをひとこと

お便りコーナー

本のご紹介

事務局からのお知らせ



膠原病友の会 支部10周年記念総会と 医療講演会のご案内

気温変化の激しいこの頃、皆さんお元気にお過ごしでしょうか。

雪もすっかり消え、新しい生命がいっせいに芽吹くこの季節、春はやっぱりいいなと思います。

さて、再三この紙上でお知らせしてきました友の会道支部10周年記念総会のお知らせですが、これが最終の決定事項となりましたので、ここにご案内申し上げます。

今、気が付いたのですが、会場のホテル「銀河」という名前、「いちばんぼし」に健康への願いを託している私達に、ピツタリの名だと思いませんか？

そんなロマンチックな気分も加えて、会員同志誘い合い、新緑の層雲峡でお逢いしましょう。

札幌以外の地で開催するのは、初めての試みであり、参加者数がちょっぴり心配でもありますが、よき思い出となるような会になりますように願っております。

総会実行委員一同

— 記 —

日時 昭和57年6月5日(土)～6日(日)

場所 ホテル「銀河」 上川郡上川町字層雲峡

TEL 01658-5-3131

プログラム

支部総会議事

- 1) 昭和56年度活動報告
昭和56年度決算報告
昭和56年度会計監査報告
- 2) 昭和57年度運動方針及び予算
- 3) 新年度役員選出・新役員あいさつ
- 4) その他

医療講演

- 症例Ⅰ「病気の進行に伴うステロイドの副作用について」
北天病院 才2内科 佐川 昭先生
- 症例Ⅱ「強皮症患者の症状と生活」
勤医協中央病院 内科 中井 秀紀先生

<日程表>

6A5日(土)

13:00 札幌駅集合

13:40 L特急「ライラック号」乗車。



★ 網走方面からの参加者は「上川駅」で合流します。

15:23 旭川着

16:00 HOTEL送迎バスにて層雲峡へ ♪♪

17:30 層雲峡着「ホテル銀河」(住所) 上川郡上川町層雲峡温泉 TEL. 016585-3131

18:30 夕食<懇親会>



テーマ・自己紹介

・就職・結婚についての若い人達の意見交換。

20:30 終了予定。

▲場所▲ 大広間。

6A6日(日)

9:00



総会。

9:45

10:00



医療講演会

{ ★ 佐川先生「ステロイドによる副作用」
★ 中井先生「強皮症」

12:30



昼食 LUNCH TIME...

13:30

15:40 L特急「ライラック12号」乗車。



17:24 札幌着 ... 解散。



<宿泊費>. 1泊2食付 ¥6,000

<その他>. 会場の補助として → 交通費の1/2 (片道分)

☆当日、会場にて56年度(3,000円)及び
57年度(4,200円)会費をお受けします
ので、よろしくお願い致します。
また、小銭をご用意いただければ幸いです。

☆参加申し込みは、同封のハガキに40円切手
を貼って、お出し下さい。
5月25日必着です。

☆日程、その他不明の点がありましたら、下記まで
お問い合わせ下さい。

事務局 (長谷川) 011-261-8026
支部長 (寺 嶋)



あなたからの

アドバイスを

ひとこと

犀雲峡での10周年記念総会及び医療講演会も、いよいよ1ヵ月後にせまり、実行委員会では盛会を催しにしようと只今計画中です。

つきましては、「膠原病患者の結婚と就取」と題して交流会を持ちたいと思います。

女性患者が多い我が会では、結婚ということは最も感心の深いところであります。又寛解期を過ぎていらっしゃる方は、みかけは健康な人となんの変更もないのですから、少しでも社会に参加したいと思うことは、当然のことです。

そこで発病後結婚なさった方や現在仕事をなさっている方又は仕事をなさったことがある方の体験やアドバイスを、是非お聞かせ下さい。同封のハガキに、文章でも箇条書きでも結構ですので、思いついたことをお書き下さい。

書ききれない場合は、別紙にてお寄せ下さい。名前は、ふせますので、当日それをもとに多いに語り合しましょう。

おたよりコーナー

「時には、凶々しく……」

札幌市 畑中豊子

春とはいいながら、寒い日が多いですね。

皆様、風邪などひかずお元気ですか。

SLEと云われて今年で17年目になります。

悪くなったり、良くなったりを繰り返して、何度家族や友人を、はらはら心配させた事でしょう。

神様が授けてくれた命は、なかなか消えそうになく、今も細々と、時には凶々しく生き続けています。

薬は、発病当時2～3年は、プレドニン5mgを飲み、その後4～5年は、飲まず、その後また5mgを5年位飲み、52年から10mgになりまして、現在も同量を服用しております。

毎日の生活は、寝たり起きたりのブラブラで、本当にのん気なものです。

また気楽にしていることによって、病気も悪くならないみたいです。このような生活の中から、自分なりに調子の良い時は、遊びに出たりして、ストレス解消しております。

それでは皆様お元気でお過ごし下さい。

「夏になれば……」

函館市 R・H

寒い冬も過ぎ去ろうとして居りますが、皆様どう過ごされましたか？

これから一日一日と暖かくなって参りますが、日光の古題もあり、冬は冬で胃もちぢんでしまいそうで、せつかく秋にためていた体重も4kg減になりました。

やはり冬は入院していた方が良いでしょうね。

夏には元気を取り戻して皆様とお逢いしたいと思っ居ります。



第10回 難病患者

障害者と

家族の全道集会

とき 8月7日 (土)

ところ 社会福祉総合センター

本 の ご 紹 介



「死の淵からの生還」すごい題がついていますが、これは訳者がつけたもので、
“Anatomy of an Illness as Perceived by the Patient.”
(患者から見たある病気の解剖—治療と再生についての省察)が原題です。

闘病体験記というよりは、医学の本質に迫る評論集で、著者はアメリカ一流ジャーナリスト、もと膠原病患者の男性です。人間における肉体と精神力の相関関係を体験的に実証しており、同病の者として興味深く、かつ感銘深い本です。ユーモアの力が百薬に勝ることを、まざまざと教え、生きる勇気を与えてくれます。印象的なところを抜すいして紹介しようとしたら何とレポート用紙5～6枚になりそうで、やっぱり買って読んで下さい。この著者は、喜劇映画を観ることによって生じる“積極的情緒”の力で病気を克服したと書いてありますが、これを読んで、笑ってさえいれば医師の治療

は、不要だと思ひ込むそそっかしい人は、いないと思いますが.....

「私の膠原病回復記」「創造力と長寿」「3000人の医師から学んだこと」など計6章からなっており、世界的名チエリストのカザルスとシュヴァイツァー博士について語っているのも興味深い。

死の淵
からの
生還

ノーマン・カズンズ著

講談社発行 1200円

現代医療の見失っているもの

お近くの書店でお買い求め下さい。(て)

合同レクリエーション

とき 6月27日(日) 10:00~

ところ 道立真駒内公園

後日「なんれん」と共に参加申し込みのハガキが届きます。

事務局からのお知らせ

◎会費値上げについてのお知らせ

昭和57年度分より $3000\text{円}(2400 + 600)$

$4200\text{円}(3600 + 600)$

55年11月に会費値上げの問題について支部長会議で話し合われてから、1年以上が経過しました。

病気の特質上、女性患者が9割を占め、自活能力のない会員が多いことを考えると、値上げ額は高すぎるということで、北海道支部では、独立採算制を提案し、値上げに反対してきました。

しかし北海道と関西ブロックを除く地域では、すでに値上げが実施されています。

去る4月10日東京で支部長会議が開かれ、このことについて話し合いが持たれましたが、道支部では出席できる人がいなく、あえて委任状の提出を致しました。

会費は、本部会費として年間3600円となりました。納入方法は、今まで通り支部事務局を通して、支部会費600円と共に、計4200円をお支払い下さい。

これは、57年度よりの実施ですので、それぞれの納入時期に合わせて、こちらから振替用紙をお送り致します。
以上、よろしくお願ひします。

◎新入会員です

・田中 美耶子 (皮膚筋炎, S12生)

よろしくお願ひします。

◎住所変更です

・神尾町 郁子

他に住所変更された方は、事務局までお知らせ下さい。



あと
がき

窓の外では
鯉のぼりが

春風に乗って

すいすいと泳いでいます。



私も、春風に乗って泳いでみたい。

それがためなら、せめて春風の向をカーブ
走り抜けてみたい。

1ヵ月後にせまった10周年記念総会と医療講演会
是非成功させたいものです。

それには、まずできるだけ多くの皆さんの参加を、
切望します。

普段、家に閉じ込めりがちの方、いいチャンスです！
すがすがしい空気を澄らして心機一転、明日への生きる
力も、必ずやわいてくるはずです。

それでは皆さん

層雲峡で元気に お逢いしましょう!! (こ)

編集人 全国膠原病会の会北海道支部

札幌市中央区大通西9丁目 協栄生命ビル9階
北海道難病連内 ☎060 ☎(011)261-8026

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会

札幌市中央区北1条東4丁目 本間 武司

昭和48年1月13日第3種郵便物認可 HSK通巻120号 100
いちばんぼし4643 昭和57年4月10日発行 (毎月1回10日発行)
